

100枚のきのこ切手

氏家 文憲

1. はじめに

2014年8月のスイス旅行で、美しいデザイン切手の発行で知られるリヒテンシュタイン公国（ファドゥーツ）に立ち寄る機会があったので、まず同国の切手博物館に入館しきのこ切手を見学しようと、案内係女性に「Haben Sie Briefmarken von Pilze?」と尋ねてみたが、拙いドイツ語ではうまく通じず、きのこ切手を観覧することはできませんでした。結局、近くの土産物屋の切手コーナーを当たり、何とかきのこ切手を見つけたものの、きのこ以外の切手が多く交じっている上にかなり値が張り、買わずじまいに終わりました。

帰国してからインターネットで探してみると、楽天市場のショップ・タイニーフラワーズ（札幌市）が、海外使用済み切手・きのこ100枚パックを販売しており、価格1,590円プラス送料82円の合計1,672円で入手することができました。

全世界のきのこ切手5,409枚（2016年1月時点）の完全収集家である石川博己氏の著書「キノコ切手の博物館」（2013年 日本郵趣出版）も参考にしながら、入手した100枚のきのこ切手を紹介してみたいと思います。

2. 発行国別

切手は102枚入っており、発行国別に分類してみると、カンボジア16枚、ベトナム10枚、ハンガリー9枚、朝鮮民主主義人民共和

国（以下、北朝鮮と略記）6枚、トーゴ6枚、ニカラグア6枚、ギニア5枚、ギニアビサウ5枚、キューバ5枚、サントメ・プリンシペ5枚、アフガニスタン4枚、ソビエト社会主義共和国連邦（以下、ソ連と略記）4枚、モンゴル4枚、ラオス4枚、イエメン3枚、ガイアナ3枚、ルーマニア3枚、ブルキナファソ2枚、ポーランド2枚でした。地域別にみれば、アジアが44枚、アフリカが23枚、ソ連を含めた東・中歐が18枚、中南米が14枚、中東が3枚となりました。

先進七か国はもとより、ロシアの前身ソ連の切手を除けば新興経済国を含むG20の国々の切手も入っていません。「キノコ切手博物館」に拠ると、きのこ切手は開発途上国の外貨獲得の政策&手段にされており、高頻度・大量に発行されて、海外の切手愛好家向けに輸出されているらしく、なるほどと納得がきました。

3. きのこの種別

科毎に分類し、学名、和名、枚数、発行国に小分類すると以下の通りです。

(1) ヒラタケ科 3枚

① *Pleurotus cornucopiae*、タモギタケ、1枚、北朝鮮

② *Pleurotus ostreatus*、ヒラタケ、2枚、北朝鮮とベトナム

(2) キシメジ科 14枚

- ① *Catathelasma ventricosum*、モミタケ、1枚、北朝鮮
- ② *Clitocybe geotropa*、オオイヌシメジ、2枚、サントメ・プリンシペとベトナム
- ③ *Clitocybe gibba*、カヤタケ、1枚、ギニアビサウ
- ④ *Clitocybe olearia*、和名なし、1枚、カンボジア
- ⑤ *Collybia fusipes*、和名なし、2枚、ギニアとベトナム
- ⑥ *Flammulina velutipes*、エノキタケ、1枚、ベトナム
- ⑦ *Lepista nuda*、ムラサキシメジ、1枚、アフガニスタン
- ⑧ *Marasmius oreades*、シバフタケ、1枚、ハンガリー
- ⑨ *Omphalotus olearius*、和名なし、1枚、ハンガリー
- ⑩ *Panellus stipticus*、ワサビタケ、1枚、ニカラグア
- ⑪ *Tricholoma terreum*、クマシメジ、2枚、ベトナムとモンゴル

(3) テングタケ科 18枚

- ① *Amanita citrina*、コタマゴテングタケ、1枚、キューバ
- ② *Amanita muscaria*、ベニテングタケ、7枚、ガイアナとカンボジア(3枚)とソ連とハンガリーとラオス
- ③ *Amanita pantherina*、テングタケ、4枚、カンボジア(2枚)とソ連とハンガリー
- ④ *Amanita phalloides*、タマゴテングタケ、4枚、ガイアナとギニアビサウとソ連とハンガリー
- ⑤ *Amanita rubescens*、ガンタケ、2枚、ラオスとルーマニア

(4) ウラベニガサ科 1枚

- ① *Vovariella volvacea*、フクロタケ、1枚、ベトナム

(5) ハラタケ科 9枚

- ① *Agaricus campestris*、ハラタケ、4枚、アフガニスタンとハンガリーとブルキナファソとモンゴル
- ② *Lepiota clypeolaria*、ワタカラカサタケ、1枚、ルーマニア
- ③ *Lepiota cristata*、キツネノカラカサ、1枚、ガイアナ
- ④ *Macrolepiota procera*、カラカサタケ、2枚、ハンガリー(図1)とラオス
- ⑤ *Psalliota arvensis*、ウスキモリノカサ、1枚、サントメ・プリンシペ



図1. カラカサタケ (ハンガリー)

(6) ヒトヨタケ科 3枚

- ① *Coprinus comatus*、ササクレヒトヨタケ、2枚、カンボジアとサントメ・プリンシペ
- ② *Coprinus micaceus*、キララタケ、1枚、カンボジア

(7) オキナタケ科 1枚

- ① *Agrotipe aegerita*、和名なし、1枚、サントメ・プリンシペ

(8) モエギタケ科 2枚

- ① *Hypholoma sublateritium*、クリタケ、1枚、カンボジア
- ② *Kuehneromyces mutabilis*、センボンイチメガサ、1枚、アフガニスタン

(9) フウセンタケ科 8枚

- ① *Cortinarius violaceus*、ムラサキフウセンタケ、2枚、トーゴとベトナム
- ② *Gymnopilus sepectabilis*、オオワライタケ、1枚、カンボジア
- ③ *Hebeloma crustulinforme*、オオワカフサタケ、2枚、カンボジアとトーゴ
- ④ *Inocybe patouillardi*、和名なし、2枚、キューバとハンガリー
- ⑤ *Rozites caperata*、ショウゲンジ、1枚、北朝鮮

(10) ヒダハタケ科 1枚

- ① *Paxillus involutus*、ヒダハタケ、1枚、キューバ

(11) イグチ科 13枚

- ① *Boletus aereus*、ススケヤマドリタケ、2枚、サントメ・プリンシベとモンゴル
- ② *Boletus aestivalis*、ヤマドリタケモドキ、1枚、イエメン
- ③ *Boletus edulis*、ヤマドリタケ、2枚、ギニアとニカラグア
- ④ *Boletus luridus*、ウラベニイロガワリ、1枚、ルーマニア
- ⑤ *Boletus satanas*、ウラベニイグチ、1枚、キューバ
- ⑥ *Ixocomus granulatus*、和名なし、1枚、ブルキナファソ
- ⑦ *Leccinum scabrum*、ヤマイグチ、1枚、イエメン
- ⑧ *Tylopilus felleus*、ニガイグチ、2枚、キューバとソ連
- ⑨ *Xerocomus parasmcus*、和名なし(タ

マノリイグチ近縁種)、1枚、ポーランド(図2)

- ⑩ *Xerocomus subtomentosus*、和名なし、1枚、ラオス



図2. タマノリイグチ近縁種 (ポーランド)

(12) オニイグチ科 1枚

- ① *Strobilomyces floccopus*、和名なし(オニイグチ近縁種)、1枚、ポーランド

(13) ベニタケ科 7枚

- ① *Lactarius deliciosus*、和名なし(アカハツ近縁種)、2枚、ギニア共和国とニカラグア
- ② *Lactarius deterrimus*、アカハツモドキ、1枚、アフガニスタン
- ③ *Lactarius scrobiculatus*、キカラハツタケ、1枚、カンボジア
- ④ *Lactarius volemus*、チチタケ、1枚、北朝鮮
- ⑤ *Russula aurata*、ニシキタケ、1枚、ベトナム
- ⑥ *Russula virescens*、アイタケ、1枚、ギニアビサウ

(14) アンズタケ科 6枚

- ① *Cantharellus cibarius*、アンズタケ、4枚、ギニアとニカラグアとベトナムとモンゴル
- ② *Cantharellus tubiformis*、和名なし(ミキイロスタケ近縁種)、1枚、トーゴ
- ③ *Craterellus cornucopioides*、クロラッパタケ、1枚、ニカラグア

(15) サルノコシカケ科 4枚

- ① *Grifola frondosa*、マイタケ、1枚、北朝鮮(図3)
- ② *Polyporellus squamosus*、アミヒラタケ、2枚、トーゴとベトナム
- ③ *Trametes versicolor*、カワラタケ、1枚、カンボジア



図3. マイタケ(北朝鮮)

- ① *Gyromitra esculenta*、シヤグマアミガサタケ、1枚、イエメン

(19) アミガサタケ科 7枚

- ① *Disciotis venosa*、カニタケ、1枚、トーゴ
- ② *Morchella deliciosa*、アシボソアミガサタケ、1枚、トーゴ(図4)
- ③ *Morchella elata*、オオトガリアミガサタケ、1枚、ギニアビサウ
- ④ *Morchella esculenta*、アミガサタケ、3枚、ギニアとニカラグアとハンガリ
- ⑤ *Morchella*、種名なく不明、1枚、ギニアビサウ



図4. アシボソアミガサタケ(トーゴ)

(16) ニセショウロ科 1枚

- ① *Scleroderma vulgare*、和名なし(ニセショウロ近縁種)、1枚、カンボジア

(17) ホコリタケ科 2枚

- ① *Lycoperdon perlatum*、ホコリタケ、1枚、カンボジア
- ② *Lycoperdon umbrinum*、ツブホコリタケ、1枚、カンボジア

(18) ノボリリュウタケ科 1枚

4. おわりに

(1)「キノコ切手の博物館」によると、発行枚数が多いきのこ切手の御三家は、1位ベニテングタケ184種類、2位ヤマドリタケ132種類、3位アンズタケ92種類とのことですが、今回入手した102枚の中には、やはりベニテングタケが一番多く7枚、次は4枚のアンズタケ、テングタケ、タマゴテングタケ、ハラタケが続き、ヤマドリタ

ケは2枚にとどまりました。もっとも、ススケヤマドリタケとヤマドリタケモドキを合わせれば、広義のポルチーニは5枚入っています。

- (2) 世界に1種類しか存在しないという北朝鮮発行のマイタケの切手(図3)が運よく含まれていました。
- (3) きのこ切手発祥(1958年)の地ルーマニアの切手は3種類、ウラベニイログワリ、ガンタケ、ワタカラカサタケが各1枚入っていました。スラブ人はきのこ好きとのこと、そのせいかハンガリーやポーランドを含めた東欧のきのこ切手は、イラストの出来が良く美しいです。
- (4) 日本のきのこ切手は僅かに1種類しかなく、1974年開催の第9回国際食用きのこ会議を記念して発行された20円切手のシイタケのみ、マツタケの切手すらないそうです。日本人もスラブ人に引けを取らないきのこ好きの民族と思いますが、実に不思議なことです。郵便切手には、鳥シリーズ、魚介シリーズ、自然保護シリーズ、特殊鳥類シリーズ、高山植物シリーズ、昆虫シリーズ、水辺の鳥シリーズなど、動植物をテーマにしたシリーズ切手が過去に発行されておりますが、同様に「きのこシリーズ」も発行してもらえれば、人気が沸騰すること間違いありません。少なくとも私はシー

ト買います。そして、鳥シリーズが何回も出ていることを考えると、郵政省には探鳥愛好家(鳥好き)ばかり揃っているのではと勘繰りたくなります。それとも、過去に野生きのこにあたったお偉いさんでもいたのでしょうか。

- (5) 全て使用済み切手ではありますが、欲しい方がいれば、102枚セットでさしあげます。小生のブログ「楽山楽水日記」のメール送信からご連絡をお願いします。

参考図書

- (1) 石川博己(2013)『キノコ切手の博物館』日本郵趣出版
- (2) 今関六也・大谷吉雄・本郷次雄 編(1988)『日本のきのこ』山と溪谷社
- (3) 本郷次雄・上田俊穂 監修(2006)『フィールドブックス7 きのこ』山と溪谷社
- (4) Breitenbach, J. & Kraenzlin, F. (1984-2000) 『Fungi of Switzerland Vol. 1-5』Verlag Mycologia Luzern
- (5) Kraenzlin, F. (2005) 『Fungi of Switzerland Vol. 6』Verlag Mycologia Luzern
- (6) Buczacki, S. (2012) 『Collins Fungi Guide』HarperCollins Publishers Ltd.

□

千葉県立中央博物館「きのこワンダーランド」展 ボランティア募集!

◆『きのこワンダーランド』展(p50で紹介)では、関連イベントの準備と実施、会場の安全確保などを補助して下さるボランティアの方を募集しています。事前説明会(必須)後に最終登録していただき、オープンまでに数回講習会があります。◆応募資格は高校生以上(18歳未満は保護者の同意書が必要)、交通費含め無報酬です(ボランティア保険に加入します)。[①名前、②年齢、③性別、④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号(あればFAXも)、⑦メールアドレス(あれば)、⑧所属や活動団体名(あれば)⑨簡単な自己紹介]を、下記もしくは本会事務局まで、メールでご連絡ください。郵送の場合は「きのこボランティア希望」と朱書きを。◆千葉県立中央博物館きのこ展ボランティア係、〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2、TEL:043-265-3111(代)、FAX:043-266-2481、tenjiv@chiba-muse.or.jp(@は小文字に)。平成29年6月15日締め切り。